

市町村独自の保育士の離職防止や保育士確保のための工夫

(2024年愛知自治体キャラバンまとめ)

①保育士の離職防止や確保について独自でなんらかの工夫をしているのは41市町村(76%)。
 ②離職防止への工夫では、若手職員に対するフォローを強化している市町村が多く、刈谷市、扶桑町ではメンターメンター制度、犬山市でのトレーナー制度などがあった。また、子育て世代に対しての復帰セミナー、フォローアップ等が行われている。尾張旭市においては、育休中職員の交流会が行われている。
 ③保育士確保では、西尾市、稲沢市で一定期間就労すれば返済不要の貸付金制度を設けている。市町村独自での奨学金返済支援制度をあげたのは、名古屋市だけであった。潜在保育士向けの就職支援も目立った。

市町村名	離職防止や確保の工夫	
	実施	実施内容
合計	41	
1 名古屋市	○	民間保育所の保育士に公立保育所の保育士と同水準の給与を保障する「運営費補給金制度」や、保育士に対して奨学金を返済する費用の一部を補助する「奨学金返済支援事業」を実施している。
2 豊橋市	○	保育士確保のため、①新たな保育士の就業(養成校学生向けの園見学バスツアーやSNSを活用した保育士の魅力PRなど)、②潜在保育士の復職支援(保育士再就職支援)、③保育士の離職防止(保育支援Gの創設、市独自の処遇改善など)を実施している。
3 岡崎市	○	保育士・保育所支援センターを設置し、就労希望者と施設とのマッチングを行うほか、就労支援セミナーを定期的に開催し、保育士確保を図っている。離職防止の取り組みとしては、結婚・出産を機会とした退職が目立つところから、職員が妊娠した際の育児支援面談や、育休復帰セミナーなどライフステージに応じた学びの機会を設け、長く働き続けられるような支援体制を整えている。
4 一宮市	○	保育課内に育児休業からの早期復帰者等を配置したサポートチームを新設しました。
5 瀬戸市	○	民間保育園を対象とした就職フェアの実施、人材紹介会社を通じて保育士を採用した場合の紹介手数料の補助
6 半田市	○	保育士の負担軽減のための事務員の配置、適正な勤怠管理、働きやすい職場作りのための研修
7 春日井市	○	・短時間勤務を取り入れ、働きやすい勤務体系をつくる。 ・就職フェア ・保育に関する学校との連携
8 豊川市	○	本市の保育の魅力発信し、未来の保育者の発掘及び育成を行うため、保育者養成校の学生や保育に興味がある高校生、潜在保育者を対象にイベントを開催しています。また初任保育士の育成及び質の向上、離職防止を図るため、2年目の保育士を対象に公開保育の研修を実施しています。
9 津島市		
10 碧南市	○	保育士確保対策として、民間の保育所・認定こども園に対して、保育士の派遣・紹介に係る経費について一部補助を行っている。
11 刈谷市	○	メンターメンター制度で、新規採用職員と子ども課指導保育教諭・主任保教諭がメンタリングを行い、保育の悩みを聞いたり新しい知識が得られるような会話をしたりして心のケアに努めている。
12 豊田市	○	・離職防止のため、育休復帰者が安心して復帰できるように、フォローアップ研修として、保育参観や先輩保育士との情報交換、保育現場の現状を伝えたりしています。 ・保育士確保は県内の保育士養成校5校と連携協定を締結し、保育の魅力説明会や私立園を含む市内全園を紹介するハンドブックの配布などを実施しています。また、保育実習や中学生の職場体験などを積極的に受け入れ、将来に向けた保育士の確保にも努めています。
13 安城市	○	保育士養成校への入学率低下の状況から、高校生に向けて保育の魅力伝えるために動画を作成し配信した。また、高校生が参加できる保育者体験を企画し、学校を通じてPRすることで多く学生に周知を図っている。
14 西尾市	○	・大学と協定し、保育者の離職防止につながる研修を実施している。 ・養成校を卒業後、直ちに市の会計年度任用職員または、私立園に採用された方に50万円を上限に貸付け、2年間継続勤務することで、返還義務が発生しないという、就職準備金貸付制度を行っている。 ・保育士確保のため、潜在保育士を対象とした保育体験の機会を設けている。
15 蒲郡市	○	・市内保育所合同の保育士就職支援フェア ・潜在的保育士等に保育士体験してもらい就職に繋げるための就職支援プログラム
16 犬山市	○	新人保育士のトレーナー制度、新人研修実施によるフォロー体制、保育士の業務の見直し、改善を行い働きやすい環境整備
17 常滑市		
18 江南市	○	【離職防止】 ・妊娠希望や時短取得希望の保育士を考慮した職員配置 ・フリー保育士(短時間)の配置による、有給休暇の取得促進や、事務時間、休憩時間の確保 ・事務(書類)の簡素化や行事の見直しによる残業時間の削減 ・保育業務支援システムの導入による業務負担の軽減 ・保育士間での情報共有機会の創出 【保育士確保】 ・保育士養成校(大学・短大)の学生アルバイトの積極的な受け入れ ・保育士養成校の就職説明会への参加 ・様々な勤務時間帯を設定し、勤務区分の選択を広げ、会計年度任用職員を確保している。
19 小牧市	○	(1)保育現場の魅力・やりがい向上に係る施策を検討する副市長をトップとした「保育現場の魅力・やりがい向上検討委員会」の開催 (2)市内における保育士等の人材確保を目的とした「保育士等就職準備金貸付制度」を創設
20 稲沢市	○	市内の民間園(保育園・認定こども園)の保育人材確保に向けた事業として市内に住所を有し、新卒で従事する保育士・保育教諭へ30万を貸し付ける。(継続して3年以上就労した者は貸付金の返還を免除)、潜在保育士の復職等を支援するセミナーの実施
21 新城市	○	保育士養成大学での就職ガイダンス実施

市町村名		離職防止や確保の工夫	
		実施	実施内容
22	東海市	○	ベテラン保育士による若手保育士相談のための園巡回、ブランクのある潜在保育士の方が、保育士の仕事へスムーズに就職できるように、実際の保育士の仕事や子どもの活動の様子を見ていただく「職場見学会」の開催や、保育士の仕事を希望する方々への求人情報の提供・人材紹介への登録などを行っているほか、保育所就職支援相談会や保育士就職支援セミナーに参加し、潜在保育士が不安なく仕事に復帰できるよう取り組んでおります。
23	大府市	○	新任職員に対して指導保育士や園長が定期的に面談を実施。希望があれば随時面談や相談できる体制を取っている。育児復帰時には研修を実施し、スムーズに職場復帰できるよう支援。
24	知多市		
25	知立市	○	大学(保育養成校)へ訪問し、学生をターゲットに保育園でのアルバイトの案内を行っています。働くことで学生にとっては保育のスキルアップの向上、施設にとっては将来の保育士確保につながるという想いのもと実施しています。
26	尾張旭市	○	・育児休業中職員交流会の実施、保育士向けワークライフバランス講座の開催 ・保育士養成校での講演会
27	高浜市	○	離職防止:指導保育士による職員面談、保育業務改善による負担軽減 保育士確保:早期募集
28	岩倉市		
29	豊明市	○	離職防止のために、職員の巡回支援員を配置している。
30	日進市	○	現場経験がない、又は現場を離れていた保育士資格保有者向けに、保育士職場復帰支援講座(わくわくセミナー)を、公立保育園で年1回開催している。
31	田原市	○	保育士人材バンク、ケーブルテレビ・HP等での周知
32	愛西市	○	潜在保育士再就職支援相談会を開催している。
33	清須市		
34	北名古屋	○	保育士養成学校に赴き、採用の案内を実施している。
35	弥富市	○	保育士への金銭的な支援は未実施だが、保育士業務の負担軽減を目的として、行事写真のweb購入や保護者との連絡アプリ導入のほか、敷地内除草作業の業者委託などを実施している。また、保育士養成校へのリクルート訪問や就職説明会への積極的な参加のほか、保育士確保のため派遣保育士を積極的に採用している。
36	みよし市		
37	あま市		
38	長久手市		
39	東郷町		
40	豊山町	○	正規職員保育士の採用試験の募集を8月から6月に早めた。
41	大口町		
42	扶桑町	○	メンター制度を導入し経験豊富な保育士からのカウンセリングをするなど相談しやすい環境を整えています。有資格者の保育園見学希望者を公報やホームページで募り、町内保育園での見学や、体験をしています。
43	大治町	○	潜在保育士の現場復帰や保育士資格の取得を目指す方を支援し、保育人材の安定的な確保を図るため、保育所等就職支援相談を実施している。
44	蟹江町	○	町が独自に主催する離職防止の年代別研修(職場での心構えや悩みの共有)への参加、保育大学に在学中の保育士補助学生を募集により、人材確保を行う予定。
45	飛島村		
46	阿久比町	○	
47	東浦町	○	離職防止…職員とのフォロー面談、経験年数ごとの職員で懇談 保育士確保…職員採用に向けた大学訪問
48	南知多町	○	募集年齢の引き上げ。1回目募集は、30歳まで受験可能。2回目募集は、40歳まで受験可能とした。
49	美浜町	○	離職防止として、巡回保育士を配置し、定期的に面談を実施している。
50	武豊町	○	保育支援システムの導入。保育園の募集パンフレット作製。大学へ出向き説明会を実施。
51	幸田町	○	希望に応じた柔軟な勤務条件を認めている。
52	設楽町	○	短大や専門学校への営業・町独自の補助事業(保育士資格支援)
53	東栄町		
54	豊根村		保育士のリフレッシュのため、園児とのノーコンタクト時間の確保、持ち帰り残業の廃止。